

良いところと悪いところを言ってみて♪」わたしの個性として自他共に認め真ッ矢にあがるのが方向音痴です。他に一人の子が「ズバズバ言う」と言いました。そう言えば、あるママと話していた時にも「先生はズバッとってくれるから目力かります」... あら??? 他真聴をたたき込まれたにも関わらず、いつの間にか

紫陽花のきれいな季節になりました。そろそろ雨模様のお天気も増えてきそうですね。

先日、わたしの故郷である金沢の友だちから訃報の連絡が入りました。わたしの人生に大きな指針を与えて下さった先生で、七くなる直前まで幼稚園の子どもたちに英語を教えていたそうです。その先生との出会いは、わたしが高校1年の時です。部活の先輩が自殺をしました。昨日まで笑って一糸者に話していた優しい男の先輩でした。「それはのにとどうして?!」「人が生きるってどういうことなんだろう?」と目の前が真ッ暗になったわたしは、授業をエスケープし悩んだ結果、学校に設置されていたカウンセリングルームへ行きました。そこで出会ったのが、北島 杰(ひろ)先生です。先生はお茶とお菓子を出して下さい。わたしの話を黙って聞いた後、「あなたカウンセリングを学ばない」「いのちの電話のカウンセラーになりなさいよ」と突拍子もないことを伝えました。北島先生は東京、いのちの電話開始から6年後、金沢でいのちの電話を立ち上げた一人でした。当時、高校生の自殺が相次ぎ危機感をもった教師たちが立ち上げたのです。「へ???」と戸惑ったのもつかの間、気持ちが一変し立派な思いにかられ、その日からわたしは「カウンセリング」及び「心理学」を独学で、もしくは受けられそうな研修を片っ端から探し勉強し始めました。その後、いのちの電話の研修を受け、ロジャーズの「他真聴」をたたき込まれ、19歳でいのちの電話のカウンセラーとして立たせて頂きました。今のわたしの原点がここです。

この前、教会学校の子どもたちに牧師が質問をしました。「ひでみ先生の

わたしはズバズバ言う人になったのかしら? でも、たぶん、ズバズバ言えるのは信頼関係ができていく人のみだと思います。お子さんとママとも信頼関係ができた! と思える瞬間があります。ことは、では説明のできない、わたしの直感です。

ところで、方向音痴はわたしの悪いところでもある反面、個性でもあります。それを直そうとか良くなりたいと努力したことは全くありません。逆に方向音痴なら誰にも負けない自信があります。道が分からない! 時間に間に合わない! とパニックになることは多々ありますが、人さまの力を借り、お世話になりながら、わたしは方向音痴と共に生きています。ちなみに地図がよめないわたしは、道順を記す時は文字と→(矢印)です。生活全般は同時処理の方が得意なのに、超苦手部分は継次処理になるって不思議ですね。誰でも、一見悪く見えるところが、実はその人の大切な個性にもなっているのではないのでしょうか。皆さん、自分のマイナス面は開き直って、自分らしさと捉えてみませんか。

じめじめと蒸し暑くなるこの季節、気圧の変化に弱いお子さんもいらっしゃると思います。焦らず慌てず、ママもゆったりと自分のペースを大切に過ごしましょう。

理事長 長島 英美

★ひでみ先生6月の予定★ 11月12日(水)出張。 7月21日(木)お休みです。相談したい時はSMSにいつでも連絡下さい。

毎月第2土曜日11時~ (定員3名)
 将棋教室を開催します♪
 牧師が先生です。希望の方はお知らせ下さい。初回は6/9です。

〒252-0324
 相模原市南区相武台7-21-5
 電話 046(244)4537
 FAX 046(244)4538
ままのりあ